

### (3) 卒業見込証明書の発行要件

#### ① 卒業見込証明書とは

4年次では、就職活動や進学のために「卒業見込証明書」が必要となる場合があります。卒業見込証明書が発行されるためには発行要件が定められており、それを満たしていない場合は、卒業見込証明書は発行されません。「卒業見込証明書」は、卒業できることを保証するものではありません。また、「卒業見込証明書」が発行されないからといって、卒業できないというものでもありません(単位の修得状況により異なります)。あくまでも3年次までの単位修得状況と4年次での履修状況を考慮し、4年次で所定の単位を修得すれば、卒業できる見込みがあることを表す証明書です。

#### ② 卒業見込証明書の発行要件

卒業見込証明書の発行要件は次のすべてを満たしていることです。

- ・3年次までに下表に示された単位数及び科目を修得していること。
- ・4年次に卒業に必要な単位数を履修していること。

|                             | 経済学科   | 経営学科  |
|-----------------------------|--|---|
| 単位数                         | 90単位以上   | 90単位以上  |
| 必要単位<br>(90単位の内に<br>必ず含む科目) | 経済学入門Ⅰ・Ⅱ<br>経営学入門Ⅰ・Ⅱ<br>初級ミクロ経済学<br>初級マクロ経済学<br>基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ<br>ゼミナールⅠ・Ⅱ | 経済学入門Ⅰ・Ⅱ<br>経営学入門Ⅰ・Ⅱ<br>マネジメント概論<br>アカウントティング概論<br>基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ<br>ゼミナールⅠ・Ⅱ |

## 2. 平成31年度(令和元年度)以前 入学者

### (1) 進級要件

2年次から3年次へ進級する際に進級要件を設けています。

進級要件は次のとおりです。

- ① 2年以上在学していること(休学した場合、休学期間が含まれる年度については、在学期間としてみなさない)。
- ② 卒業要件に算入される授業科目(千葉経済大学学則別表第1及び別表第2)から60単位以上修得していること。

### (2) 卒業要件

卒業要件は次のとおりです。

- ① 4年以上8年以内在学していること(休学した場合、休学期間が含まれる年度については、在学期間としてみなさない)。

| 単位数  |          | 128単位以上 |  | ①自由選択とは、教養科目群、認定科目群、専門科目群、演習科目群から、自由に選択する科目を示す。<br>②専門科目群に属する選択科目38単位には、経営学科の専門科目群で修得した単位を20単位まで含めることができる。<br>③経営学科の専門科目群で修得した単位で20単位を超える科目は、自由選択とすることができる。<br>④認定科目群に属する科目については、10単位までを卒業に必要な単位として、自由選択とすることができる。<br>⑤他大学修得単位については、20単位までを卒業に必要な単位として、自由選択とすることができる。 |
|------|----------|---------|--|---|
| 経済学科 | 教養科目群    | 選択・必履修  | 40単位   |   |
|      | 専門科目群    | 必修      | 経済学入門Ⅰ・Ⅱ<br>経営学入門Ⅰ・Ⅱ<br>初級ミクロ経済学<br>初級マクロ経済学<br>(12単位) |   |
|      |          | 選択      | 38単位   |   |
|      | ゼミナール科目群 | 必修      | 基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ<br>プレ専門ゼミナール<br>専門ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ<br>(16単位)      |   |
| 自由選択 |          |         | 22単位   |   |

| 単位数  |          | 128単位以上 |  |   |
|------|----------|---------|--|---|
| 経営学科 | 教養科目群    | 選択・必履修  | 40単位   | ①自由選択とは、教養科目群、認定科目群、専門科目群、演習科目から自由に選択する科目を示す。<br>②専門科目群に属する選択科目38単位には、経済学科の科目群で修得した単位を20単位まで含めることができる。<br>③経済学科の専門科目群で修得した単位で20単位を超える科目は、自由選択とすることができる。<br>④認定科目群に属する科目については、10単位までを卒業に必要な単位として、自由選択とすることができる。<br>⑤他大学修得単位については、20単位までを卒業に必要な単位として、自由選択とすることができる。 |
|      | 専門科目群    | 必修      | 経済学入門Ⅰ・Ⅱ<br>経営学入門Ⅰ・Ⅱ<br>マネジメント概論<br>アカウンティング概論<br>(12単位) |   |
|      |          | 選択      | 38単位   |   |
|      | ゼミナール科目群 | 必修      | 基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ<br>プレ専門ゼミナール<br>専門ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ<br>(16単位)        |   |
|      | 自由選択     |         | 22単位   |   |

<学位の授与>

卒業の要件を備えた者を認定し、その者に「卒業証書・学位記」を授与する。本学経済学科を卒業した者には「学士(経済学)」の学位を、本学経営学科を卒業した者には「学士(経営学)」の学位を授与する。

### (3) 卒業見込証明書の発行要件

#### ① 卒業見込証明書とは

4年次では、就職活動や進学のために「卒業見込証明書」が必要となる場合があります。卒業見込証明書が発行されるためには発行要件が定められており、それを満たしていない場合は、卒業見込証明書は発行されません。「卒業見込証明書」は、卒業できることを保証するものではありません。また、「卒業見込証明書」が発行されないからといって、卒業できないというものでもありません(単位の修得状況により異なります)。あくまでも3年次までの単位修得状況と4年次での履修状況を考慮し、4年次で所定の単位を修得すれば、卒業できる見込みがあることを表す証明書です。

#### ② 卒業見込証明書の発行要件

卒業見込証明書の発行要件は次のすべてを満たしていることです。

- ・3年次までに下表に示された単位数及び科目を修得していること。
- ・4年次に卒業に必要な単位数を履修していること。

|                             | 経済学科  | 経営学科  |
|-----------------------------|---|---|
| 単位数                         | 90単位以上  | 90単位以上  |
| 必要単位<br>(90単位の内に<br>必ず含む科目) | 経済学入門Ⅰ・Ⅱ<br>経営学入門Ⅰ・Ⅱ<br>初級ミクロ経済学<br>初級マクロ経済学<br>基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ<br>プレ専門ゼミナール<br>専門ゼミナールⅠ・Ⅱ | 経済学入門Ⅰ・Ⅱ<br>経営学入門Ⅰ・Ⅱ<br>マネジメント概論<br>アカウンティング概論<br>基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ<br>プレ専門ゼミナール<br>専門ゼミナールⅠ・Ⅱ |